

## 熊本天草幹線道路「大矢野バイパス」これまでの取り組み

- 平成 6年12月 熊本天草幹線道路 約70km 地域高規格道路の計画路線に指定
- 平成10年12月 大矢野バイパス 約6km 調査区間に指定
- 平成16～17年度 住民参画(PI:ハブリンクインホールド)によるルート帯及びbic位置の検討
- 平成18年 3月 新天門橋(仮称)を含む 約3km 整備区間に指定
- 平成18年度 事業着手 新天門橋(仮称)技術検討委員会設置
- 平成19年度 新天門橋(仮称)技術検討委員会により橋種承認
- 平成21年度 登立2号橋 工事着手
- 平成23年度 登立2号橋(仮称) 完成
- 平成23年度 登立トンネル(仮称) 工事着手
- 平成23年度 登立トンネル(仮称) 完成
- 平成25年度 新天門橋(仮称) 工事着手

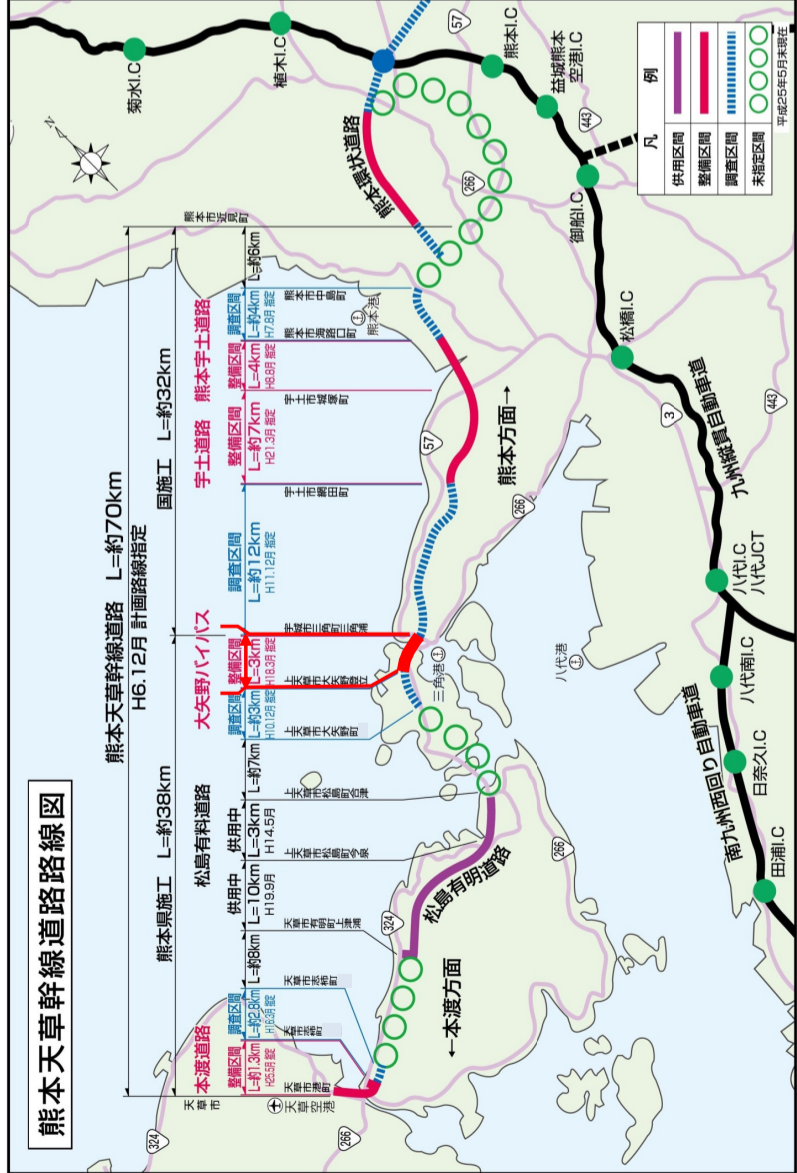


登立トンネル(仮称)



登立2号橋(仮称)

## 熊本天草幹線道路 進捗状況



# 熊本天草幹線道路 大矢野バイパス



平成26年7月  
熊本県天草広域本部

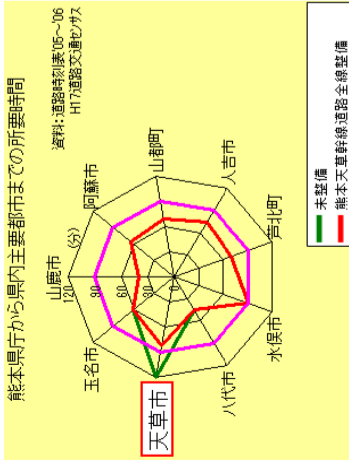
お問い合わせ  
熊本県天草広域本部土木部  
熊本県天草市今釜新町3530  
TEL 0969-22-4640

## 事業の目的

熊本天草幹線道路は天草市の中心部と熊本市圏を結ぶ全長70kmの地域高規格道路であり、県内高速交通ネットワークの横軸として、また天草地域と熊本市圏との連携強化を目的に、国及び県で重点的に整備を進めている道路です。

熊本県では平成18年度から以下の効果を目指し、熊本天草幹線道路の一部として、大矢野バイパス(上天草市大矢野町登立～宇城市三角町三角浦)を整備しています。

## 90分構想の実現



天草地域は県の重要施策である「90分構想」(※1)を唯一、達成できていない地域です。

熊本天草幹線道路の整備を促進することにより、「90分構想」の実現を目指すとともに、整備の推進に伴い熊本市圏と天草地域間の所要時間が短縮され、地域住民の生活圏の拡大や地域間の交流・連携の促進など、地域活性化に寄与します。

(※1)90分構想 自動車交通により物流・人流の円滑化を図るため、熊本市圏等と県内主要都市とを90分で結ぶ構想

## 渋滞の緩和



天草地域では、通過交通、生活交通及び休日等における観光交通が隔られた道路に混在し、各所で慢性的な渋滞が発生しています。

今回整備を進めている大矢野バイパスは天門橋(天草一号橋)周辺で発生する渋滞に対し、効果が見込まれています。

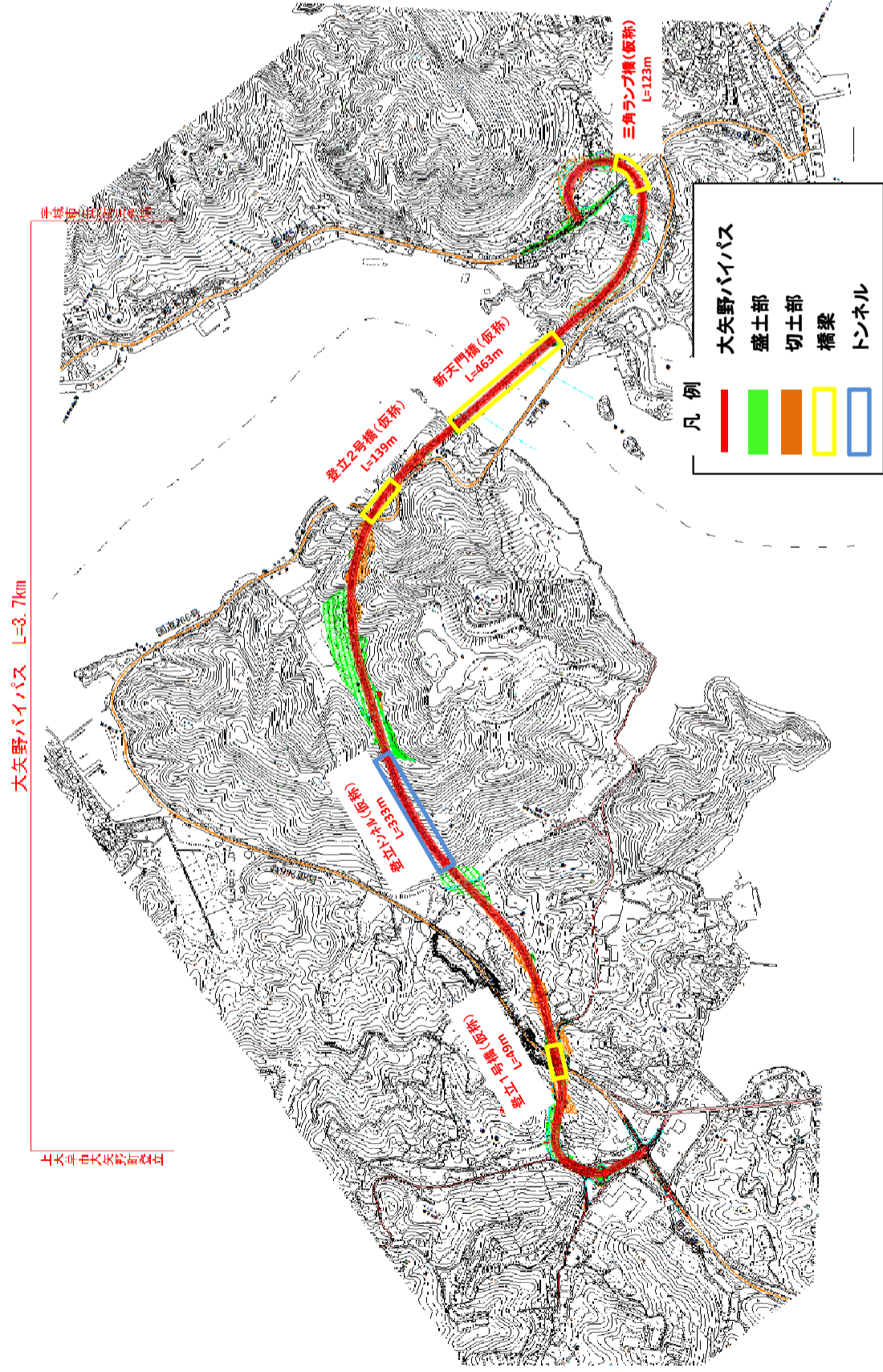
## 代替路の確保



天草地域は陸上交通を天草五橋等の橋で結ばれた国道1本に依存しており、災害等により国道が通行不能となった場合は、孤立する恐れがあります。

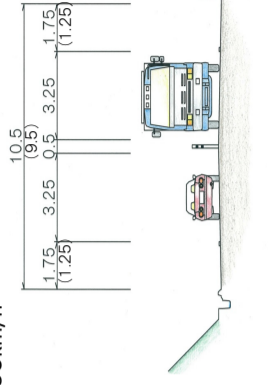
また、天草地域から高度な医療施設(第3次医療施設)がある熊本市へ患者を搬送する場合も、国道橋を利用する必要があるため、非常時には住民の日常生活や経済活動に加え、医療活動にも甚大な影響を及ぼすことが危惧されています。信頼性の向上のためにも代替性を有する道路の整備が望まれています。

## 大矢野バイパス平面図



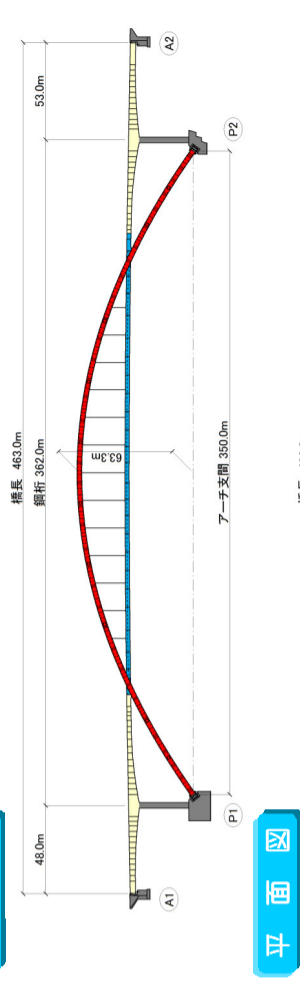
## 計画概要

- 路線名 / 一般国道266号
- 事業区間 / 起点)上天草市大矢野町登立 ～ 終点)宇城市三角町三角浦
- 計画延長 / L=3.7km
- 道路種別 / 第1種第3級 自動車専用道路
- 車線数・幅員 / 2車線・W=10.5m (トンネル及び橋梁部分 9.5m)
- 設計速度 / 60km/h



- 主な構造物 / 【新天門橋】 橋長 463m
- 橋種 / ソリッドリブ中路式鋼PC複合アーチ橋

## 側面図



## 平面図

